

進捗報告書（実行団体）

Version 1.0

2021年11月22日

[こちらの記載例](#)を参考に作成ください。

また、事業終了時の評価に関する[完了報告書のフォーマット\(暫定\)](#)は[こちら](#)です。

事業名:	児童養護施設応援企業掲載 WEB サイト事業
資金分配団体:	公益社団法人 ユニバーサル志縁センター
実行団体名:	特定非営利活動法人フェアスタートサポート
実施時期:	2021年6月～2022年2月
事業対象地域:	全国
事業対象者:	児童養護施設等の入所児童（主に中高生を想定）、施設職員、企業等の法人

I. 事業概要

事業概要
18歳での就職自立を目指す児童養護施設等の子ども達はキャリア教育の不足から、自立後のワーキングプア化が課題となっています。そこで、感染対策に配慮しながらキャリア教育を受けられるよう、会社見学や就労体験を提供してくれる応援企業の情報を掲載したWEBサイトを製作します。各児童養護施設へ自立支援担当職員が全国配置される流れもふまえ、担当職員が施設と企業との連携事例を学ぶ勉強会もオンライン等で開催し、双方の連携を促進します。近隣の各児童養護施設が掲載企業に連絡を取り、双方のパートナーシップが結ばれることで、地域密着型のキャリア教育の機会提供がなされ、入所児童の将来の就職活動の精度が高まります。

II. 進捗報告の概要

総括
サイトを一般公開して児童養護施設に案内する時期が予定よりも遅れていますが、サイトの準備自体は順調に進んでおり、広報も年内にはできる予定です。サイトの仕様や見やすさ、使いやすさを追求しインターフェイスにこだわる中でサイトの構築にやや時間がかかってしまいました。 掲載企業の申し込み数が本事業では重要な指標になりますが、10月現在で53社の掲載申し込みがあり、事業期間終了の2022年2月の目標数値である50社にはすでに到達しました。7月目標である100社も視界に入る数値となってきました。開拓候補企業や開拓機会もまだ潤沢にあり、今後は営業にかけられるマンパワーの確保がカギとなりそうです。（2022年1、2月頃に専用の人員をひとり増やす予定） コロナ禍の影響も受けにくい事業ですので、今後の予定も大幅な変更は見込まれず、11月後半にはサイトを一般公開、年内には全国の施設に広報し、並行して引き続き掲載企業の開拓に努めていきます。

Ⅲ.活動実績

アウトプット（今回の事業実施で達成される状態）	進捗状況
<ul style="list-style-type: none"> ・ 児童養護施設の職員が協力企業の情報をもっている状態になる ・ 児童養護施設の担当職員が企業を活用できる状態になる ・ 企業が社会的養護のことを理解する 	<p>掲載企業申し込み数 53社（目標100社に対し） 説明達成率 100%</p> <p>今後サイトを公開し広報していくので、まだこの段階には至っていないが、事業期間内には達成できる見通し。</p> <p>こちらも施設への広報が済み、情報の活用が進めば達成できると考えている。</p> <p>現在掲載申し込みのあった企業にはサイトの趣旨説明等を通じて理解が得られている。今後もこうした企業の獲得に努めていく。</p> <p>全体として達成状況に向けて順調に進んでいる。</p>

活動	進捗状況	概要
<ul style="list-style-type: none"> ・ WEBサイトの立ち上げ ・ 掲載応援企業の開拓 ・ WEBサイトへの企業掲載 ・ サイトの案内チラシ発送 ・ アンケートの送付、回収、集計 ・ 企業見学、就労体験のコーディネート ・ 掲載企業各社へ社会的養護についての説明や見学体験依頼への対応について説明 ・ 勉強会の開催 	<p>スケジュールよりはやや遅れ気味。</p> <p>勉強会の開催は事業期間外になる可能性あり。</p>	<p>WEBサイトはすでに立ち上げ、掲載企業の開拓と掲載入力作業は順調に進んでいる。掲載企業数はすでに2月までの目標を突破。</p> <p>今後11月後半にはサイトをリリースし、年内に全国の施設へ広報、見学体験のコーディネートも受付始める。</p> <p>掲載企業への社会的養護に関する説明は各社掲載契約の流れの中で実施できている。</p> <p>勉強会の開催はサイトを多数の施設が閲覧しある程度浸透した2022年春以降の予定で進めている。2月までの事業期間内ではやや時期尚早になる恐れがあるため、変更を検討中。</p>

IV. 事業実施後（1年以降）に目標とする状態への所感（中間時点）

自由記述

「児童養護施設が近隣の協力企業の情報を持ち、入所児童へ企業見学や就労体験の機会を潤沢に提供できるようになる」ことが実施後の目標です。

現時点ではこの目標に対し大きな課題なく順調に事業が進んでいると言えます。インターネットを通じた情報提供の為、新型コロナウイルスの感染状況にも影響を受けにくく、逆に対面での支援が困難な状況であればあるほど施設内で利用できる情報収集に役立てられ地域の中で実施できる就労支援として近隣の企業情報を活かしてもらうことができます。

感染状況が悪化すると企業が集まるイベントがオンラインになったり中止になったりする関係でやや開拓ペースが落ちることは懸念点としてありますが、現在ですでに 社の申し込みがある為、今後は専門の人員も投入し企業獲得により力を入れていきます。施設職員がサイトを通じて企業へ直接連絡するステップに少し抵抗がある可能性は高い為、うまく協力企業と連携している職員さんの成功事例を共有する勉強会も、春以降に順次開催し、必要性や有用性を訴えながら団体が仲立ちする期間も経て徐々にその段階を乗り越えていきたいと考えています。

V. インプット

		2021 年度		執行金額	執行率
事業費	直接事業費	¥4,656,350		¥912,848	19.6%
	管理的経費	¥0		¥0	%
合計		¥4,656,350		¥912,848	19.6%

補足説明

振替のタイミングの関係で通帳からの振替額は上記の通りですが、実際の消化金額は10月末時点で約200万程度となっています。

VI. 事業上の課題

事業実施上顕在化したリスク/阻害要因とその対応

現時点では事業実施の上で大きなリスクや阻害は感じていません。

VII. その他

自由記述

特に無し

VIII. 広報実績

広報内容	有無	内容
メディア掲載 (TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB 等)	無	
広報制作物等	有	掲載企業の募集チラシを作成し、ロータリークラブや中小企業家同友会等の経済団体を中心に配布しています。 作成時期 2021年7月
報告書等	無	

IX. ガバナンス・コンプライアンス実績

ガバナンス・コンプライアンス体制	状況	内容
1. 社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。	はい	2021年7月末で第9期を終え、理事会を9月に、社員総会を10月に開催しました。
2. 内部通報制度は整備されていますか。	はい	理事の弁護士に相談しながら規定作成に着手しつつ、JANPIA の外部通報窓口の周知を行っています。